

《可能であればWEBからの回答をお願いします(クリックしてジャンプします)》 ⇒ <http://kanri.jp/B-HOIKU/2020/>

**2020年度(令和2年度) 病児・病後児保育室実績調査** ( \_\_\_\_\_ の部分の記入をお願いいたします)

※2020年度(令和2年度)は「R2/4/1～R3/3/31」です。今年度(R3年度)ではありません。

施設番号 \_\_\_\_\_ 施設名 \_\_\_\_\_ 都道府県名( \_\_\_\_\_ ) 記入日 \_\_\_\_\_  
例えば、2022/1/1 (英数字)のように記入してください

**I.ご施設の情報を記入してください。**

- 実施主体: \_\_\_\_\_ ← 下記から施設タイプを選んで番号を記入してください。 …… 実施主体 [5.その他] の場合は記入⇒ \_\_\_\_\_  
[ 1. 自治体 2. 内閣府(企業主導型) 3. 大学運営 4. 自主運営 5. その他 ]
- 施設形態: \_\_\_\_\_ ← 下記から施設形態を選んで番号を記入してください。  
[ 1. 医療機関併設型 2. 乳児院・児童養護施設型 3. 保育所型 4. 単独型 5. 非施設型(訪問型) 6. その他 ]
- 定員: \_\_\_\_\_ 名 ← 定員設定がない場合は0(ゼロ)と記入して、面積やスタッフ数から経験的にお預かり可能な上限値を記載してください。  
定員なしの場合の上限数を記入⇒ \_\_\_\_\_
- 保育士数: \_\_\_\_\_ 名 ← 定員の病児を保育する配属保育士数(常勤と非常勤の総数)
- 事業類型: \_\_\_\_\_ ← 下記から事業類型を選んで番号を記入してください。 …… 類型 [5.その他] の場合は名称を記入⇒ \_\_\_\_\_  
[ 1. 病児対応(急性期対応) 2. 病後児対応(急性期非対応) 3. 体調不良時対応 4. 非施設(訪問) 5. その他 ]  
※ 補助金受諾施設は補助金に該当する事業類型を記入。実績がなくても複数受諾している場合は複数選択をしてください。
- ※ 金額の万円以下は小数点1桁未満を切り捨ててご回答ください。(例:1,234,500円なら「123.4」万円)  
補助金総額: \_\_\_\_\_ 万円 …… (うち基本分 \_\_\_\_\_ 万円、 うち加算分 \_\_\_\_\_ 万円)  
※基本分や加算分のような区分がない場合は無記載で構いません。  
\_\_\_\_\_ ← 下記から支給や返金の状況を選んで番号を記入してください。 …… 状況 [4.その他] の場合は記入⇒ \_\_\_\_\_  
[ 1. 前年度(2019年度)と同じで、実際の人数による返金なし 2. 前年度と同じであったが、実際の人数によって途中減額や年度末返金があった  
3. 初めから減額をして、実際の人数による調整が年度末にあった 4. その他 ]
- その他の助成金: \_\_\_\_\_ ← [ 1. ある 2. ない ] … 助成金 [ ] の場合、名称金額⇒ \_\_\_\_\_ (金額: \_\_\_\_\_ 万円)  
送迎対応: \_\_\_\_\_ ← [ 1. ある 2. ない ] … 送迎 [ ] の場合、補助金額⇒ \_\_\_\_\_ 万円
- ICT予約システム: \_\_\_\_\_ ← [ 1. 単独施設として有 2. 所在自治体内の複数施設として有 3. 周辺自治体を含めた広域複数施設として有 4. ない ]
- 広域受け入れ: \_\_\_\_\_ ← [ 1. 事業所として受け入れている(委託金加算なし) 2. 周辺自治体との協定書はなく、立地自治体から委託金加算がされている  
3. 利用実績に応じた自治体間の案分負担の委託金になっている 4. 受け入れをしていない 5. 受け入れの実績がないので不明 ]
- R2年度収支決算: \_\_\_\_\_ ← [ 1. 100万円以上の黒字 2. 100万円未満の黒字 3. 100万円未満の赤字 4. 100万円以上300万円未満の赤字  
5. 300万円以上500万円未満の赤字 6. 500万円以上の赤字 ]

**II.2020年度(R2/4/1～R3/3/31)までの利用者実績を記入してください。(体調不良児対応型と訪問型は延べ人数と開設日数のみを記載)**

月	R2.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R3.1月	2月	3月	合計
延べ人数													
開設日数													
1日平均													
キャンセル数													
満室断わり数													
新規登録数													

病児・病後児保育室に対するニーズを把握するために、キャンセル数と満室断わり数を調査しています。(平均と合計は自動で計算します)

※キャンセル数とは、(理由に関わらず)利用者側から断った数、満室断わり数とは、定員オーバーや感染症の隔離など施設の都合で断った数を表し、

『延べ(利用)人数 + キャンセル数 + 満室断わり数 = ニーズ』となります。

(利用率) \_\_\_\_\_ % 【計算式: ((年間延べ人数) ÷ (保育定員 × 年間開設日数)) × 100】

(利用率は集計結果から自動で計算します)

**2020年度(R2/4/1～R3/3/31)までの利用者実績を記入してください。**

年齢	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10歳以上	合計
人数												

(合計は自動で計算します)

**III. 以下の設問は、施設長または人事担当のかたに伺います。番号を記入し、必要に応じて数字をご記入ください。**

令和2年1月から令和2年12月までの源泉徴収簿に基づいて、病児・病後児保育室を主に担当する保育士に支給される年間支給平均額を記載してください。

回答 (1)常勤 \_\_\_\_\_ 万円 (2)非常勤 \_\_\_\_\_ 万円 ※金額の万円以下は小数点1桁未満を切り捨ててご回答ください。

(3)回答を控えたい場合 ⇒ \_\_\_\_\_ (“回答を控えたい”を選択してください)

**IV. 2021年度(令和3年度)の補助金支給の予定額についてお聞かせください。**

補助金総額: \_\_\_\_\_ 万円 …… (うち基本分 \_\_\_\_\_ 万円、 うち加算分 \_\_\_\_\_ 万円)

その額の決め方は: \_\_\_\_\_ ← 下記から選んで番号を記入してください。 ※基本分や加算分のような区分がない場合は無記載で構いません。

- 2019年度と同じ額で支給され、実際の人数による調整はない
- ” ”、実際の人数によっては途中減額あるいは年度末に返金、追加給付がある
- ” ”、実際の人数による途中減額あるいは年度末調整については不明
- 2020年度の実績を基に利用人数が見積もられて支給額は令和3年に改正された算定方法に従って支給され、実際の人数による調整はない
- ” ”、実際の人数によっては途中減額あるいは年度末に返金、追加給付がある
- ” ”、実際の人数による途中減額あるいは年度末調整については不明
- その他 \_\_\_\_\_ その他の場合は記入⇒ \_\_\_\_\_

**V. 今後の病児保育の運営や病児保育に関連する事業についてお聞かせください。**

病児保育の継続について

\_\_\_\_\_ ← [ 1. 拡張も視野に積極的に続けたい 2. できる範囲で続けたい 3. 数年以内に閉室する予定 4. 今年中に閉室する 5. わからない ]

現在実施、あるいは今後予定している病児保育に関連する事業について (その分類と実施の有無について回答して下さい)

分類: \_\_\_\_\_ ← [ 1. 障害児通所施設 2. 産後ケア事業 3. 地域子育て支援拠点事業 4. その他 5. ない ]

実施有無: \_\_\_\_\_ ← [ 1. 実施中 2. 令和4年度予定 3. 未定 ] 分類 [4.その他] の場合は記載⇒ \_\_\_\_\_

**VI.最後にコロナ禍の中、病児保育に関する自治体や政府への要望がありましたら、ご自由に記載してください。加盟施設の皆様のご意見を反映させたいと思います。また今後の病児保育の在り方についてご意見があれば、共有して検討させていただきます。**

調査票の提出期限は令和4年1月31日にします。よろしくお願ひします。

連絡先担当者  
連絡先電話番号